



平成22年3月2日（火）

「認知症サポーター」の全店配置について

～温かい地域社会づくりを目指して、155名の認知症サポーターを養成します～

株式会社トマト銀行（取締役社長 中川 隆進）では、高齢化社会が進展するなかで、認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族のみなさんが安心して暮らせる温かい地域社会づくりを目指して、このたび当社役職員計155名の「認知症サポーター」（注1）を養成することといたしましたのでお知らせいたします。

認知症サポーターの養成には、専門的な研修を受けた講師による「認知症サポーター養成講座」（注2）を受講する必要がありますが、このたび岡山市のご協力により受講することとなりました。

養成講座を受講する155名は当社役員以下本部・営業店社員で、今回の受講により、営業店内勤役席者全員、窓口担当者の約6割が認知症サポーターとなり、全店に各2名の認知症サポーターを配置することができます。

（注1）「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族のみなさんを温かく見守る応援者として活動する人のことをいいます。「認知症サポーター」は、「認知症の方を支援します」という意思の目印となるオレンジリング（写真）を身につけます。



（注2）「認知症サポーター養成講座」とは、認知症サポーターを養成するため、市町村などが「キャラバン・メイト」と呼ばれる専門的な研修を受けたボランティア講師を派遣し、実施する研修です。

記

1 「認知症サポーター」養成の目的

- ➡ 認知症について正しい知識を習得し、理解を深めることにより、ご来店いただいた認知症の方に、より適切な金融サービスを提供することができます。
- ➡ 認知症サポーターが増えることで、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目指します。

2 認知症サポーター養成講座開催スケジュール

- ➡ 第1回 平成22年3月4日（木） 当社役員および本部社員、
営業店内勤役席者 計97名 受講予定
- ➡ 第2回 平成22年3月6日（土） 窓口担当者 計58名 受講予定

以上

本件に関するお問い合わせ先 人事総務部 難波 Tel086-221-1099（直通）